

iv. 若者の将来に関する意識調査

《対象:15 歳以上 22 歳以下の方》

1 回答者の属性

(1)性別(単一回答)

問1 性別をお答えください。

・性別は「男性」が46.7%、「女性」が50.7%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
男性	279	46.7%					
女性	303	50.7%					
その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)	14	2.3%					
無効・無回答	2	0.3%					
n(回答者数)	598						

(2)年齢(単一回答)

問2 現在の年齢をお答えください(令和5年12月1日現在)。

・年齢は「15歳」が4.7%、「16歳」が21.9%、「17歳」が19.4%、「18歳」が14.9%、「19歳」が12.0%、「20歳」が9.5%、「21歳」が10.0%、「22歳」が7.2%となっており、高校生世代が約6割、大学生世代が約4割を占めています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
15歳	28	4.7%					
16歳	131	21.9%					
17歳	116	19.4%					
18歳	89	14.9%					
19歳	72	12.0%					
20歳	57	9.5%					
21歳	60	10.0%					
22歳	43	7.2%					
無効・無回答	2	0.3%					
n(回答者数)	598						

(3)就学・就業状況(単一回答)

問3 あなたの就学状況、就業状況をお答えください。

- ・就学・就業状況は、「高校生」が57.7%、「大学生」が27.1%、「正規社員（自営業を含む）」が7.0%、「専門学校生」が4.0%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
高校生	345	57.7%					
専門学校生	24	4.0%					
大学生	162	27.1%					
予備校生	2	0.3%					
正規社員（自営業を含む）	42	7.0%					
非正規社員（パート・アルバイト含む）	9	1.5%					
無職・その他	13	2.2%					
無効・無回答	1	0.2%					
n（回答者数）	598						

2 ライフプラン

(1)理想とする生き方(単一回答)

問4 あなたの理想とする生き方について、次の中であなたの考えにもっとも近いものを一つお選びください。

- ・理想とする生き方は、「自分の好きなように暮らすこと」が最も多く52.8%を占めており、次いで「家族と幸せに暮らすこと」が20.9%、「経済的に豊かになること」が16.2%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
経済的に豊かになること	97	16.2%					
社会的な地位や名誉を得ること	11	1.8%					
自分の好きなように暮らすこと	316	52.8%					
社会のために尽くすこと	25	4.2%					
家族と幸せに暮らすこと	125	20.9%					
わからない	23	3.8%					
その他	0	0.0%					
無効・無回答	1	0.2%					
n (回答者数)	598						

(2)仕事を選ぶ際に重視すること(複数回答※2つまで)

問5 あなたが仕事を選ぶ際に重視することは何ですか。あてはまるものを2つまでお選びください。

- ・仕事を選ぶ際に重視することは、「自分のやりたいことができる」が49.0%と最も多くなっており、次いで「安定して長く続けられる」が38.0%、「高収入である」が31.4%、「残業が少ない、休みが多い・とりやすい」が29.6%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
自分のやりたいことができる	293	49.0%					
自分が身に着けた知識や技術を活かせる	132	22.1%					
安定して長く続けられる	227	38.0%					
高収入である	188	31.4%					
福利厚生が充実している	113	18.9%					
大きな会社、有名な企業である	22	3.7%					
残業が少ない、休みが多い・とりやすい	177	29.6%					
その他	14	2.3%					
無効・無回答	1	0.2%					
n (回答者数)	598						

3 結婚

(1)結婚の意思(単一回答)

問6 あなたは将来、結婚しようと思いますか。

- ・結婚の意思は、結婚しようと思う・どちらかといえば思うが66.6%、結婚しようと思わない・どちらかといえば思わないが16.9%、「わからない」が16.2%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
思う・どちらかといえば思う	398	66.6%					
思わない・どちらかといえば思わない	101	16.9%					
結婚している	2	0.3%					
わからない	97	16.2%					
無効・無回答	0	0.0%					
n (回答者数)	598						

性別×結婚の意思

- ・性別の結婚の意思は、結婚しようと思う・どちらかといえば思うが「男性」は67.4%、「女性」は67.7%となっており、「男性」と「女性」の差異はみれられませんが、結婚しようと思わない・どちらかといえば思わないが「男性」は14.3%となっていますが、「女性」は18.8%となっており、「女性」の「思わない・どちらかといえば思わない」の割合がやや多くなっています。

上段：票数 下段：割合	結婚の意思					
	n (回答者数)	思う・どちらか かといえば思 う	思わない・ どちらかとい えば思わない	結婚している	わからない	無効・無回答
全体	598	398	101	2	97	0
	100.0%	66.6%	16.9%	0.3%	16.2%	0.0%
男性	279	188	40	1	50	0
	100.0%	67.4%	14.3%	0.4%	17.9%	0.0%
女性	303	205	57	1	40	0
	100.0%	67.7%	18.8%	0.3%	13.2%	0.0%
その他※	14	3	4	0	7	0
	100.0%	21.4%	28.6%	0.0%	50.0%	0.0%

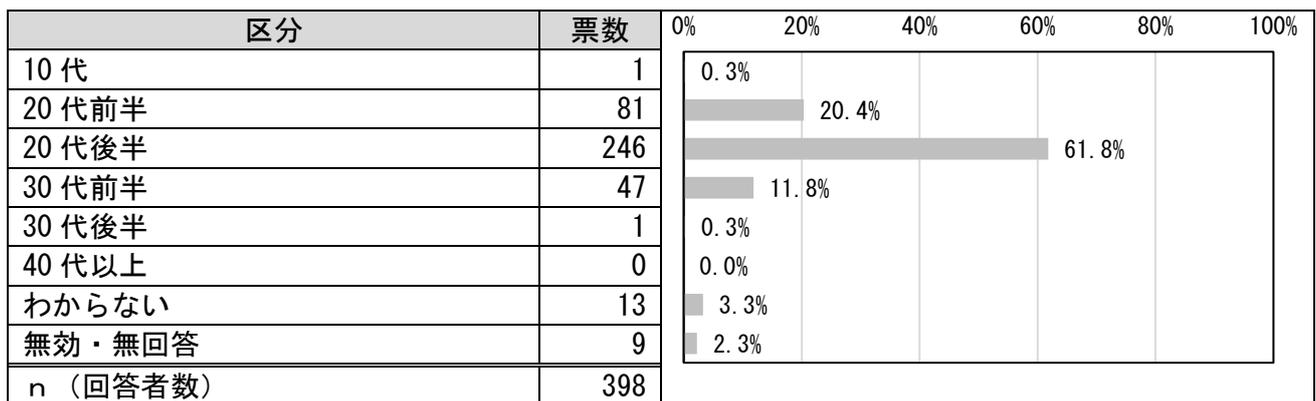
※その他 (どちらともいえない・わからない・答えたくない)

(2)結婚したい年齢(単一回答)

問6 結婚の意思で「1. 思う・どちらかといえば思う」を選んだ方

問7 あなたは何歳くらいで結婚したいですか。

- ・結婚したい年齢は、「20代後半」が最も多く61.8%となっており、次いで「20代前半」が20.4%、「30代前半」が11.8%となっています。



性別×結婚したい年齢

- ・性別の結婚したい年齢は、「男性」は「20代後半」が62.2%で最も多く、次いで「20代前半」が17.6%となっており、「女性」は「20代後半」が62.0%で最も多く、次いで「20代前半」が22.9%となっており、「男性」と「女性」が同様の傾向にあります。ただ、「男性」に比べ「女性」は若い年齢で結婚したい意向がやや多くなっています。

上段：票数 下段：割合	n(回答者数)	結婚したい年齢							
		10代	20代前半	20代後半	30代前半	30代後半	40代以上	わからない	無効・無回答
全体	398	1	81	246	47	1	0	13	9
	100.0%	0.3%	20.4%	61.8%	11.8%	0.3%	0.0%	3.3%	2.3%
男性	188	1	33	117	25	0	0	9	3
	100.0%	0.5%	17.6%	62.2%	13.3%	0.0%	0.0%	4.8%	1.6%
女性	205	0	47	127	21	1	0	3	6
	100.0%	0.0%	22.9%	62.0%	10.2%	0.5%	0.0%	1.5%	2.9%
その他※	3	0	0	1	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%

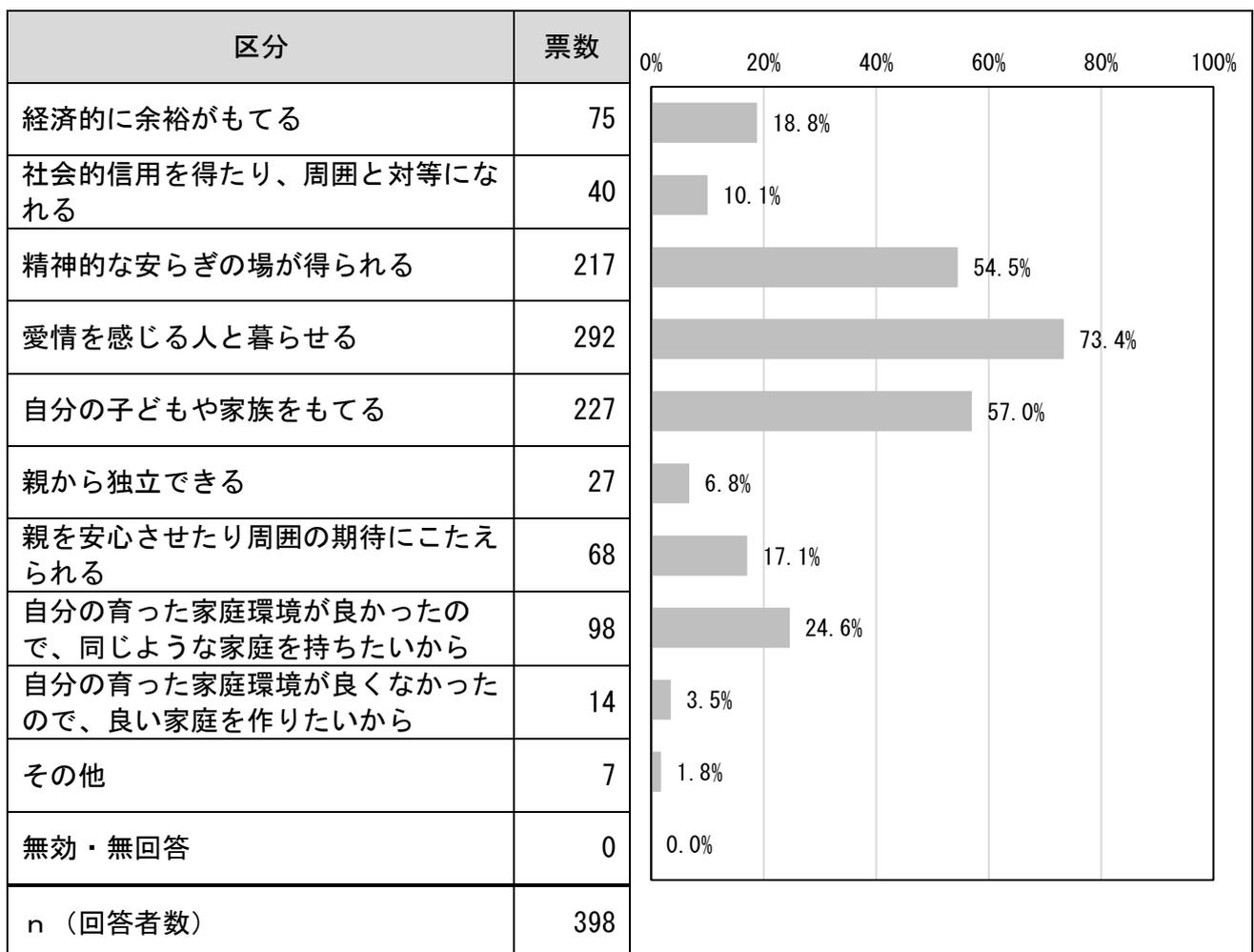
※その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)

(3)結婚したい理由(複数回答※3つまで)

問6 結婚の意思で「1. 思う・どちらかといえば思う」を選んだ方

問8 あなたが結婚しようと思う理由は何ですか。あてはまるものを3つまでお選びください。

- ・結婚をしようと思う理由は、「愛情を感じる人と暮らせる」が最も多く73.4%を占めており、次いで「自分の子どもや家族をもてる」が57.0%、「精神的な安らぎの場が得られる」が54.5%、「自分の育った家庭環境が良かったので、同じような家庭を持ちたいから」が24.6%となっています。

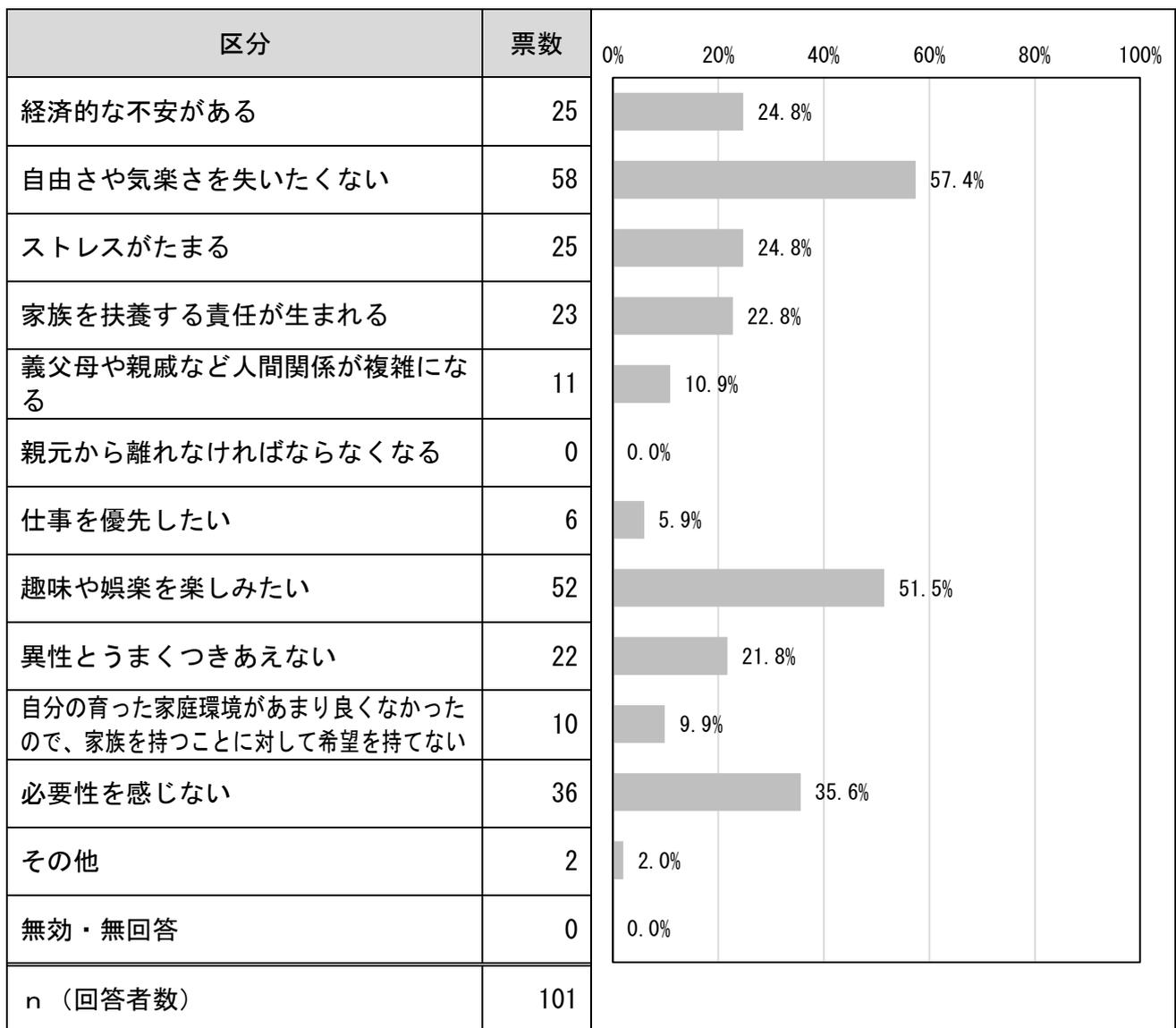


(4)結婚しようと思わない理由(複数回答※3つまで)

問6 結婚の意思で「2. 思わない・どちらかといえば思わない」を選んだ方

問9 あなたが結婚しようと思わない理由は何ですか。あてはまるものを3つまでお選びください。

- ・結婚しようと思わない理由は、「自由さや気楽さを失いたくない」が最も多く57.4%を占めており、次いで「趣味や娯楽を楽しみたい」が51.5%、「必要性を感じない」が35.6%、「経済的な不安がある」と「ストレスがたまる」が24.8%となっています。



4 子育て

(1)子どもの希望(単一回答)

問 10 あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。

- ・子どもの希望は、子どもを「持ちたいと思う」が 41.6%、子どもを「持ちたいと思うが持つことに不安がある」が 24.1%となっており、子どもを持ちたいと思っている方が 65.7%となっています。
- ・一方、子どもを「持ちたいと思わない」が 17.4%を占めております。また、「わからない」が 16.7%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
持ちたいと思う	249	41.6%					
持ちたいと思うが持つことに不安がある	144	24.1%					
持ちたいと思わない	104	17.4%					
既に子どもがいる	1	0.2%					
わからない	100	16.7%					
無効・無回答	0	0.0%					
n (回答者数)	598						

(2)子どもの希望人数(単一回答)

問 10 子どもの希望で「1. 持ちたいと思う」または「2. 持ちたいと思うが持つことに不安がある」を選んだ方

問 11 あなたの理想とする子どもの人数は何人ですか。

- ・理想とする子どもの人数は、「2人」が最も多く 64.9%を占めており、続いて「3人」が 17.6%、「1人」が 12.5%となっています。

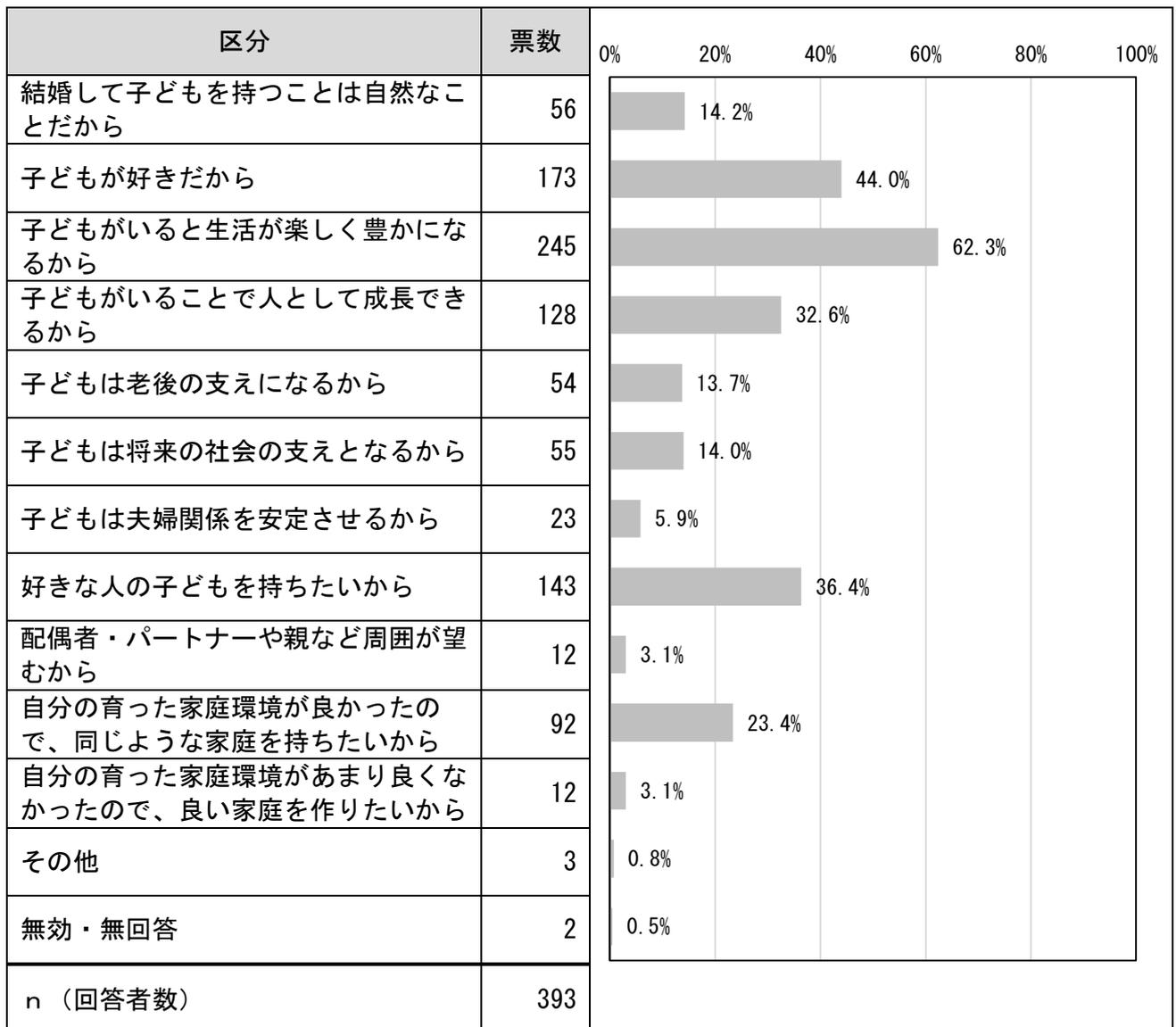
区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1人	49	12.5%					
2人	255	64.9%					
3人	69	17.6%					
4人	8	2.0%					
5人以上	2	0.5%					
無効・無回答	10	2.5%					
n (回答者数)	393						

(3)子どもを持ちたい理由(複数回答※3つまで)

問 10 子どもの希望で「1. 持ちたいと思う」または「2. 持ちたいと思うが持つことに不安がある」を選んだ方

問 12 子どもを持ちたいと思うのはなぜですか。あてはまるもの3つまでお選びください。

- ・子どもを持ちたいと思う理由は、「子どもがいると生活が楽しく豊かになるから」が62.3%と最も多くなっており、次いで「子どもが好きだから」が44.0%、「好きな人の子どもを持ちたいから」が36.4%、「子どもがいることで人として成長できるから」が32.6%となっています。

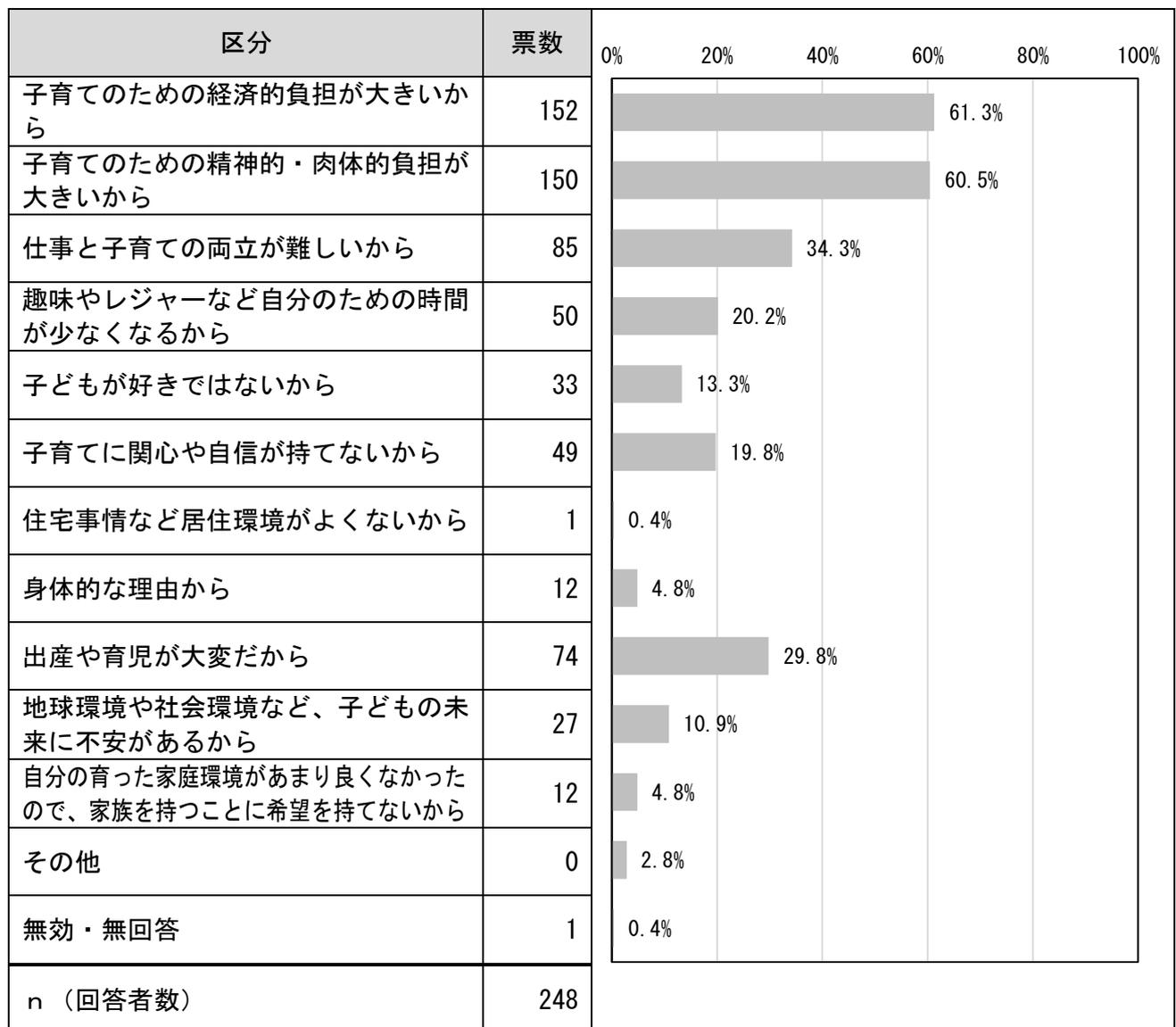


(4)子どもを持ちたいと思うが持てない、持ちたいと思わない理由(複数回答※3つまで)

問 10 子どもの希望で「2. 持ちたいと思うが持つことに不安がある」または「3. 持ちたいと思わない」を選んだ方

問 13 あなたが「子どもを持ちたいと思うが持つことに不安がある」または「子どもを持ちたいと思わない」理由は何ですか。あてはまるものを3つまでお選びください。

- ・子どもを持ちたいと思うが持つことに不安がある、子どもを持ちたいと思わない理由は、「子育てのための経済的負担が大きいから」が最も多く61.3%を占めており、次いで「子育てのための精神的・肉体的負担が大きいから」が60.5%、「仕事と子育ての両立が難しいから」が34.3%、「出産や育児が大変だから」が29.8%となっています。



5 家事・育児分担の考え方

(1)希望する家庭内での家事・育児の分担割合

問14 将来家庭を持ち、子どもがいると仮定した場合、家事、育児はどのような役割分担を希望しますか。あなたが「希望」する割合をあてはまるもの1つをお選びください。（既に家庭を持ち、子どもがいる方は現状をお答えください。）

- ・将来家庭を持ち、子どもがいると仮定した場合の希望の「家事」の分担割合は、「男女半々」が86.6%、「ほぼ女性」が9.5%、「ほぼ男性」が2.8%となっています。
- ・将来家庭を持ち、子どもがいると仮定した場合の希望の「育児」の分担割合は、「男女半々」が86.1%、「ほぼ女性」が11.5%、「ほぼ男性」が1.0%となっています。
- ・希望する分担割合は、「家事」も「育児」も「男女半々」が最も多く約9割を占めています。

家事(単一回答)

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
すべて男性	3	0.5%					
ほぼ男性	17	2.8%					
男女半々	518	86.6%					
ほぼ女性	57	9.5%					
すべて女性	3	0.5%					
無効・無回答	0	0.0%					
n (回答者数)	598						

育児(単一回答)

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
すべて男性	1	0.2%					
ほぼ男性	6	1.0%					
男女半々	515	86.1%					
ほぼ女性	69	11.5%					
すべて女性	4	0.7%					
無効・無回答	3	0.5%					
n (回答者数)	598						

(2)子どもを持った場合の希望の働き方(複数回答※3つまで)

問 15 子どもを持った場合、あなたは働き方をどのようにしたいですか（既にお子さんがいる場合は現状をお答えください）。あてはまるものを3つまでお選びください。

- ・子どもを持った場合の希望の働き方は、「職場の理解を得ながら、仕事はそのまま続けたい」が71.9%と最も多くなっており、次いで「様々な子育て支援制度を活用して、仕事を続けたい」が46.8%、「祖父母等の親族に育児の支援をしてもらい、仕事はそのまま続けたい」が18.9%となっています。「仕事を続けたい」の割合が多くなっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
職場の理解を得ながら、仕事はそのまま続けたい	430	71.9%					
配偶者・パートナーに育児をしてもらい、仕事はそのまま続けたい	68	11.4%					
祖父母等の親族に育児の支援をしてもらい、仕事はそのまま続けたい	113	18.9%					
様々な子育て支援制度を活用して、仕事を続けたい	280	46.8%					
子育てしながら続けられる仕事又は職種に変わって、仕事を続けたい	96	16.1%					
仕事を辞め、手がかからなくなったら再び働きたい	49	8.2%					
仕事を続けたいが、今の会社では難しいので退職する	5	0.8%					
育児に専念することが子どものためなので仕事は辞める	16	2.7%					
結婚した時点で専業主夫（主婦）になり、育児も行う	13	2.2%					
今はわからない	72	12.0%					
その他	1	0.2%					
無効・無回答	1	0.2%					
n（回答者数）	598						

6 相談・支援、居場所

(1)社会生活や日常生活、学校生活を円滑に送ることができなかつた経験の有無(単一回答)

問16 あなたは今までに、社会生活や日常生活、学校生活を円滑に送ることができなかつた経験がありますか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。

- ・社会生活や日常生活、学校生活を円滑に送ることができなかつた経験の有無は、「ある」が24.1%、「どちらかといえばある」が24.4%となっており、経験がある方が48.5%となっています。また、「どちらかといえはない」が16.7%、「ない」が29.8%となっており、経験がない方が46.5%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
ある	144	24.1%					
どちらかといえばある	146	24.4%					
どちらかといえはない	100	16.7%					
ない	178	29.8%					
わからない、答えられない	29	4.8%					
無効・無回答	1	0.2%					
n (回答者数)	598						

(2)社会生活や日常生活、学校生活を円滑に送ることができない時の相談相手(複数回答)

問17 あなたが社会生活や学校生活を円滑に送ることができなかつたときに、どのような人に相談をしましたか。もしくはそうなった場合に、どのような人に相談したいですか。あてはまるものすべてをお選びください。

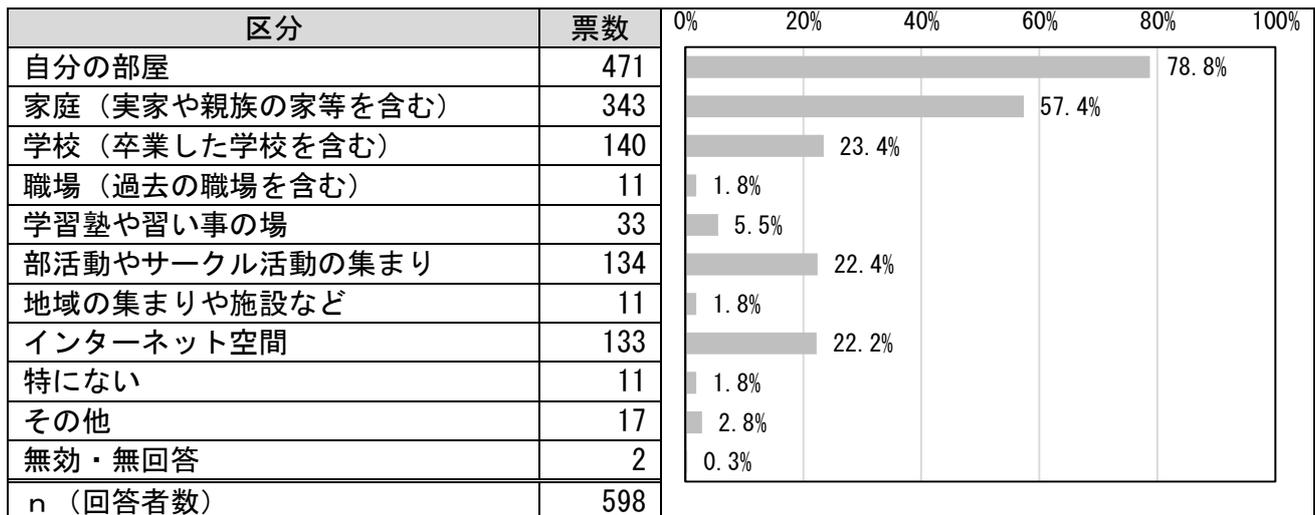
- ・社会生活や日常生活、学校生活を円滑に送ることができない時の相談相手は、「家族や親戚」が最も多く61.5%を占めており、次いで「友人・知人」が56.2%、「学校の先生」が24.9%となっています。一方、「誰にも相談できなかった」が5.5%、「誰にも相談したくない」が8.7%を占めています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
家族や親戚	368	61.5%					
友人・知人	336	56.2%					
先輩・後輩	64	10.7%					
付き合っている人	87	14.5%					
学校の先生	149	24.9%					
スクールカウンセラー	48	8.0%					
医師や心理士などの専門家	41	6.9%					
公的な相談機関	17	2.8%					
民間の支援団体 (NPO など)	8	1.3%					
同じ悩みを持っている又は持ったことがある人	49	8.2%					
SNSなどで匿名で相談できる人	43	7.2%					
誰にも相談できなかった	33	5.5%					
誰にも相談したくない	52	8.7%					
その他	4	0.7%					
無効・無回答	23	3.8%					
n (回答者数)	598						

(3)自分らしくいられる居場所(複数回答)

問18 あなたが落ち着ける、または自分らしくいられる“居場所”はどこですか。あてはまるものすべてをお選びください。

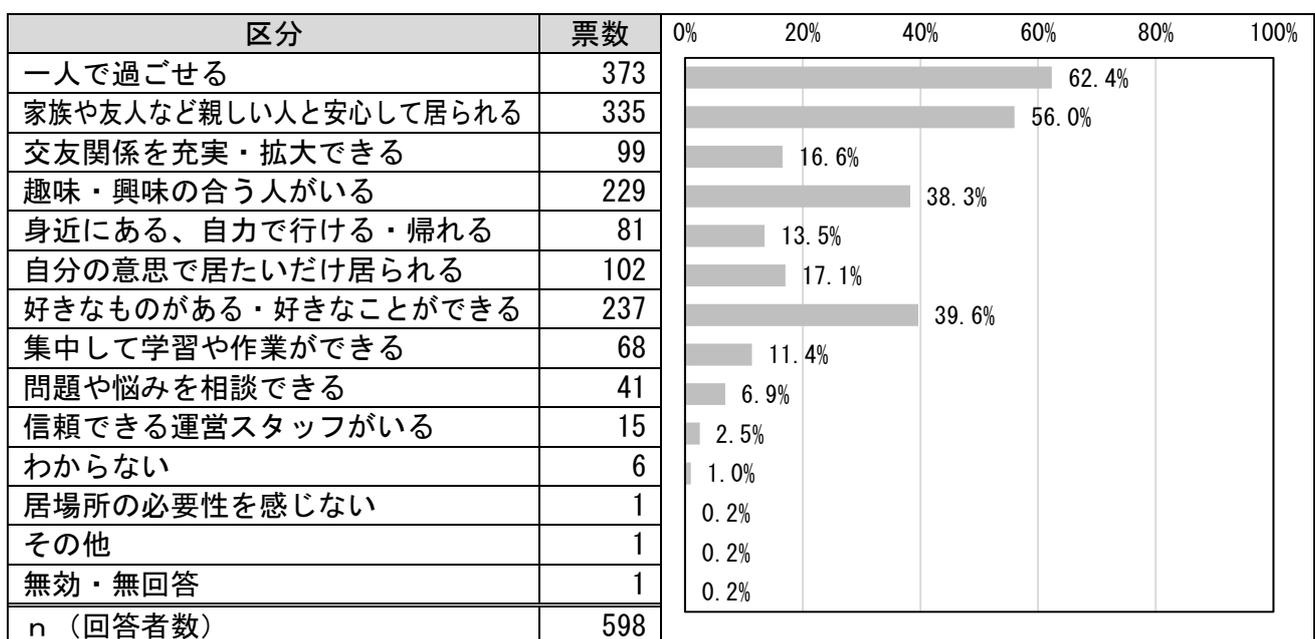
- ・自分らしくいられる居場所は、「自分の部屋」が78.8%で最も多くなっており、次いで「家庭（実家や親族の家等を含む）」が57.4%、「学校（卒業した学校を含む）」が23.4%、「部活動やサークル活動の集まり」が22.4%、「インターネット空間」が22.2%を占めています。
- ・一方、「特にない」が1.8%となっています。



(4)希望する居場所(複数回答※3つまで)

問19 どのような“居場所”があればいいと思いますか。あてはまるものを3つまでお選びください。

- ・希望する居場所は、「一人で過ごせる」が最も多く62.4%を占めており、次いで「家族や友人など親しい人と安心して居られる」が56.0%、「好きなものがある・好きなことができる」が39.6%、「趣味・興味の合う人がいる」が38.3%となっています。



7 まちへの親しみ・定住

(1)金沢市への愛着や親しみの有無(単一回答)

問 20 金沢市に愛着や親しみがありますか。

- ・金沢市への愛着や親しみの有無は、「ある」が52.0%、「どちらかといえばある」が36.1%となっており、金沢市への愛着や親しみを感じている方が88.1%となっています。
- ・一方、「どちらかといえばない」が7.0%、「ない」が4.5%となっており、金沢市への愛着や親しみを感じていない方が11.5%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
ある	311	52.0%					
どちらかといえばある	216	36.1%					
どちらかといえばない	42	7.0%					
ない	27	4.5%					
無効・無回答	2	0.3%					
n (回答者数)	598						

(2)金沢市への愛着や親しみを感じるどころ(複数回答※3つまで)

問 20 金沢市への愛着や親しみの有無で「1・2」(ある)を選んだ方

問 21 金沢市のどのようなところに愛着や親しみを感じますか。あてはまるものを3つまでお選びください。

- ・金沢市の愛着や親しみを感じるどころは、「生まれ育ったまちだから」が最も多く72.7%となっており、次いで「親しい友人・知人がいる」が32.6%、「安全・安心に暮らせる」が29.4%、「まちなみや景観が美しい」が28.5%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
生まれ育ったまちだから	383	72.7%					
歴史や伝統を感じられる	101	19.2%					
まちなみや景観が美しい	150	28.5%					
文化・芸術活動が盛んである	56	10.6%					
まちに賑わいがある	44	8.3%					
自然が豊かである	83	15.7%					
安全・安心に暮らせる	155	29.4%					
買い物や通勤・通学がしやすい	73	13.9%					
図書館やスポーツ施設などの公共施設が充実している	26	4.9%					
地域コミュニティ活動が盛んである	5	0.9%					
子育てがしやすい	4	0.8%					
親しい友人・知人がいる	172	32.6%					
その他	18	3.4%					
無効・無回答	0	0.0%					
n (回答者数)	527						

(3)金沢市での定住希望(単一回答)

問 22 あなたは将来（大学生・専門学校生や社会人になってからも）金沢市に住み続けたいと思いますか。

- ・金沢市での定住希望は、「ぜひ住み続けたい（複数の生活拠点を持つ場合を含む）」が15.9%、「可能であれば住み続けたい」が23.2%、「一度離れてもいつかは戻ってきて住み続けたい」が27.3%となっており、金沢市に住み続けたいと思っている方が66.4%となっています。
- ・一方、「どちらかといえば住みたくない」が7.7%、「住みたくない」が5.4%となっており、金沢市に住み続けたくないと思っている方が13.1%となっています。
- ・また、「どちらともいえない・こだわりはない」が20.2%を占めています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
ぜひ住み続けたい（複数の生活拠点を持つ場合を含む）	95	15.9%					
可能であれば住み続けたい	139	23.2%					
一度離れてもいつかは戻ってきて住み続けたい	163	27.3%					
どちらかといえば住みたくない	46	7.7%					
住みたくない	32	5.4%					
どちらともいえない・こだわりはない	121	20.2%					
無効・無回答	2	0.3%					
n（回答者数）	598						

(4)住み続けたい理由(複数回答※2 つまで)

問 22 金沢市での定住希望で「1～3」(住み続けたい)を選んだ方

問 23 金沢市に「住み続けたい」と思う理由は何ですか。あてはまるものを2つまでお選びください。

- ・金沢市に「住み続けたい」と思う理由は、「生まれ育ったまちだから」が65.2%と最も多くなっており、次いで「治安が良いから」が27.5%、「友人・知人がいるから」が25.4%、「家族と一緒に暮らしたいから」が17.9%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
生まれ育ったまちだから	259	65.2%					
進みたい学校や就職先があるから	43	10.8%					
買い物や通勤・通学がしやすいから	41	10.3%					
治安が良いから	109	27.5%					
まちに賑わいがあるから	12	3.0%					
自然が豊かだから	33	8.3%					
住居費（家賃・地価）が安いから	14	3.5%					
子育てがしやすいから	12	3.0%					
家族と一緒に暮らしたいから	71	17.9%					
友人・知人がいるから	101	25.4%					
歴史や文化を感じられるから	17	4.3%					
その他	11	2.8%					
無効・無回答	1	0.3%					
n（回答者数）	397						

(5)住み続けたくない理由(複数回答※2 つまで)

問 22 金沢市での定住希望で「4・5」(住み続けたくない)を選んだ方

問 24 金沢市に「住み続けたくない」と思う理由は何ですか。あてはまるものを2つまでお選びください。

- ・金沢市に「住み続けたくない」と思う理由は、「進みたい学校・就職先がないから」が最も多く42.3%を占めており、「新しいところで生活してみたいから」が37.2%、「もっと都会に住みたいから」が21.8%となっています。

区分	票数	0%	20%	40%	60%	80%	100%
出身地に戻りたい・戻らなければならないから	13	16.7%					
進みたい学校・就職先がないから	33	42.3%					
買い物や通勤・通学が不便だから	9	11.5%					
治安が悪いから	1	1.3%					
まちに賑わいがないから	9	11.5%					
自然が少ないから	0	0.0%					
住居費(家賃・地価)が高いから	2	2.6%					
子育てがしにくそうだから	2	2.6%					
親から独立したいから	9	11.5%					
新しいところで生活してみたいから	29	37.2%					
もっと都会に住みたいから	17	21.8%					
その他	11	14.1%					
無効・無回答	0	0.0%					
n(回答者数)	78						

8 自由意見

(1)アンケート調査に関すること(自由回答)

問 25 最後に、本アンケートに関する内容についてご意見がございましたら、ご自由に入力してください。

将来についての思い、市政への意見

- ・ 私たち 20 代が老後を迎えるころには年金をもらえるのか、老後の資金や物価の上昇などの経済的不安から家庭を持つことは考えられません。
- ・ 子育ては大変だと言うイメージが、テレビやネットを通じて染み付いている。きっと周りでもそういう若者は多いと思う。子育てのメリットが知れる機会や場面があればいいと思う。
- ・ 子供を作りやすい環境にしてほしいです。
- ・ 高校生の医療費も無償にしてほしい
- ・ 公共交通手段が少なく、移動が大変である。

アンケート調査に関する意見

- ・ 子どもの声を届けられるこのような仕組みをもっと増やして欲しいと思います。
- ・ 自分のライフプランを見つめ直す良い機会になった。このアンケートで金沢市が少しでも良くなってくれれば本望だ。
- ・ 選択肢が限られすぎている。
- ・ 問 8 の選択肢 2 の「周囲と対等になれる」という文面は、良くないと感じました。1 人でもどんな立場でも対等なのは変わらないと思うからです。少し複雑な気持ちになる方もいるかもしれないと思いました。しかし、こういった形で私達の考えを反映させていただけるのはとてもありがたいです。
- ・ 子育てに関する質問（問 14）の選択肢について、あまりに不十分であると感じた。なぜ「男性」と「女性」による子育てしか想定されていないのか。その他（多様な家族形態、セクシャリティなど）の家族の形・子育てのあり方が排除されているように思えた。